

インタビュー調査および研究へのご協力をお願い

依頼者 山梨英和大学大学院
人間文化研究科臨床心理学専攻修士2年
大野秀子

研究題目

里親申請から里子の受け入れまでの里親の心理的プロセス：
養育里親へのインタビュー調査を通して

本研究の趣旨と利益

本研究では、里親となった方々が、どのような動機で養育里親への申請を開始し、また研修期間を過ごされ、どのような過程を経てこられたかをインタビューをさせていただき心理プロセスの変容について明らかにすることを目的としております。その期間のエピソードについてご自由に述べていただき、この期間の経験が人生にどのような影響を与えているかを調査させていただきたくご協力をお願いしております。2024年の現状では里親登録の7割が子どもの受け入れに至っていないことがニュースでは取り上げられており、養育里親の心理プロセスの変容が理解され制度の改善と里親普及の推進につながり、養育里親制度の日本における課題と展望の一助になることを期待しております。

対象者として、尊い働きとして養育里親の申請を経て研修を受け里子を受け入れたご経験のあるご家庭の里親さんを想定しております。里親について知り得たきっかけ、申請に至った動機、研修期間についての調査にご協力いただけますと幸いです。

この研究は山梨英和大学研究倫理委員会の審議に基づき、山梨英和大学学長の許可を得て実施しております。なお、この研究において特定の団体からの支援および研究成果の発表による収益もございません。

本研究に賛同していただける方には、インタビューは紹介者からのパワーバランス等、対象者が不本意な参加とならないよう自発的な参加とし、インタビューをさせていただきたくお願い申し上げます。以下でご説明する内容を十分に理解の上、調査の参加に同意されるかどうかをご判断下さい。

インタビュー前に説明を行うため非常に稀ではありますが、実施に伴って生じる好ましくない事象がある場合、インタビューの時間が労力を伴い身体的に疲労を伴う場合、又は自己開示による精神的な苦痛に関連するものの申告があった場合も同様に中止いたします。研究対象者に対する安全性をさらに担保するため、リスク軽減策として臨床心理士・公認心理師有資格者である専

門家が、万が一必要がある場合に心理的支援を行えるよう万全の体制を整えます。またその際には金銭的な補償はございませんのでご了承ください。

本研究の概要

本調査では、養育里親になられた経緯や動機、その心理的な変容や申請や研修時に感じたことについて、対面形式あるいはオンラインにてインタビューさせていただきたく思います。インタビューは約1時間を想定しております。インタビューの内容はICレコーダでの録音をさせていただくことをご了承ください。

本研究にご参加いただくにあたっての確認事項

この研究への参加の拒否や、研究への参加後にも同意を撤回することが可能です。また、この研究への参加後に同意の撤回をご希望された場合にも、不利益は一切ありません。調査の途中で参加をやめることもできます。インタビューを受ける前、インタビュー中、インタビュー後においても、の参加を撤回することが可能です。取りやめる場合には、録音記録および全ての記録は、確実に破棄・消去いたします。その後データ分析が開始された場合には性質上不可能になりますのでご了承ください。(例:インタビュー実施日2024年12月25日の場合、12月29日データ分析開始に至った場合には25日から29日までは削除可能です。)

ネガティブな内容を想起させる質問はございませんが、答えたくない質問については、お答えいただく必要はありません。

情報の取り扱いについて

本調査のデータは、修士論文作成を目的として使用します。インタビューでお話いただいた内容や、そのデータは研究目的以外に用いることは無く、守秘をお約束いたします。また、個人情報を保護するために、お名前などの個人情報はすべて「Aさん」「Bさん」のようにアルファベットを用いて加工いたします。お名前やメールアドレスなどのデータ、記録データ、それらを文字化したファイルにはパスワード付きのUSBメモリーで保存し、研究責任者以外が閲覧できないよう保護いたします。

研究期間は2025年3月31日です。研究に関するデータも同様に2025年3月31日まで使用いたします。同意書などの個人情報が記載された書類に関して山梨英和大学院院生室内の鍵のかかるロッカーで厳重に管理し、2025年3月31日にシュレッダーで破棄します。USBメモリーは、2025年3月まで使用した後、研究責任者のもとで5年間保管された後、物理的に破棄します。

本研究は、修士論文として執筆し、2025年1月上旬に提出、2月上旬に大学院内の発表会にて口頭発表を行い、山梨英和大学心理臨床センター紀要に要旨または論文として掲載する予定

です。ご希望がある場合、研究結果の概要を電子メールにてフィードバックさせていただきます。
結果の概要の閲覧を希望される方はご連絡ください。

お問い合わせ先

山梨英和大学:055-223-6020(代表)

研究実施者:大野秀子

山梨英和大学大学院人間文化研究科臨床心理学専攻修士課程2年

連絡先:m23p02@yamanashi-eiwa.ac.jp

研究責任者:教授 小林真理子

山梨英和大学大学院研究科臨床心理学専攻修士課程

連絡先:m.kobayashi@yamanashi-eiwa.ac.jp